

I. 目的

現在市販されている活性炭とよもぎとの消臭力比較実験を行う。

—被実験材料—

活性炭 よもぎ Bio-T (原液) Bio-T粉末

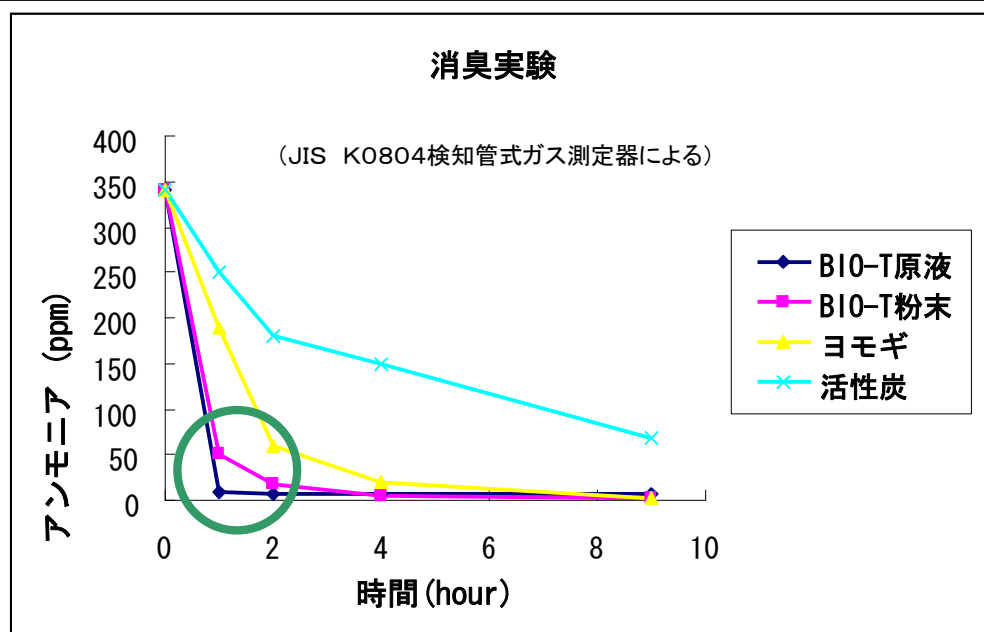
—テスト機材—

J I S K O 8 0 4 検知管式ガス測定器

—実験方法—

- 0.7%のアンモニア水溶液を200 μ lとり、直径9cmのろ紙に吸着させシャーレ上に置き密閉デシケーター中（容積：5 L ）に入れた。
- 別のシャーレに消臭効果の期待されるさまざまな物質を乗せ、上記デシケーターに入れデシケーター中の時間に伴うアンモニアの濃度の変化をG A S T E C気体検知管を用いて調べた。実験室内の温度は15 $^{\circ}\text{C}$ 、デシケーター内部のアンモニアの初期濃度は340ppmであった。

II. 結果



III. 考察

よもぎや活性炭は時間とともに消臭効果を発揮するが、Bio-Tの原液および粉末では2時間以内にほぼ完全にアンモニアによるにおいを消すことがわかった